

理学療法学専攻



1年次		医療職としての 教養を高める	
基礎分野の科目を中心に、医療系の学びの基礎となる解剖学や生理学、基本的な専門教科である理学療法評価学などを履修します。			
基礎分野	様々な方とコミュニケーションをとるための幅広い教養を修得するとともに、人間性豊かな倫理観と責任感、事象を科学的に捉える能力を培う学びの分野です。	■ 文章表現法 ■ 数理科学入門（数学/物理学） ■ 基礎自然科学（生物学/化学） ■ 情報リテラシー入門 ■ 医学英語 ■ 文学 ■ 心理学 ■ 笑い学 ■ 健康科学入門 ■ 健康科学	■ ICT(情報技術)入門 ■ 社会学 ■ 接遇技術演習 ■ 英語 ■ 日常英語
	人体構造や運動、心理学、社会保障制度などを学び、さらに基礎から臨床医学の知識を修得することで、理学療法の実践的学習に備える学びの分野です。	■ 解剖学I ■ 解剖学II ■ 機能解剖学I ■ 機能解剖学II ■ 生理学I ■ 生理学II ■ 運動学 ■ 運動学実習 ■ 発達心理学 ■ ウィメンズヘルス	■ 臨床心理学 ■ 病理学 ■ 精神医学 ■ リハビリテーション医学 ■ 医学概論 ■ バラスポーツ入門 ■ リハビリテーション概論 ■ 作業療法概論
	理学療法士に必要な疾患ごとの専門的知識と実践技術を学ぶことで、対象者を中心としたチーム医療の実践ができる能力を身につける学びの分野です。	■ 理学療法概論 ■ 理学療法入門I ■ 理学療法入門II ■ 理学療法評価学 ■ 理学療法評価学実習I	■ 物理療法学実習 ■ 日常生活動作障害学 ■ 義肢装具学 ■ スポーツリハビリテーション概論 ■ 地域リハビリテーション原論
臨床実習		見学実習 検査・測定実習	
理学療法士になるための自覚を持つとともに、臨床現場の指導者から直接指導を受けて実践力を養う学びです。			

2年次		リハビリテーション学の 基礎を学ぶ	
臨床医学科目に加え、運動療法学概論や物理療法学などの専門的な科目を学びます。身体運動を理解し、学んだ基礎知識を実際に用いる技術を身に付けます。			
専門基礎分野	論文読解法 医療統計学 教育学 こども教育論 アクティビティ論II（絵画療法等） アクティビティ論III（音楽療法等） コミュニケーション論	解剖学演習I 解剖学演習II 生理学実習 臨床運動学 人間発達学 内科学 整形外科学 スポーツ医学 臨床神経学 老年医学	社会福祉学 チーム医療論I 死生学
	リーズニング演習 理学療法管理学 運動発達障害評価学 運動器系運動療法学実習 神経系運動療法学実習 内部障害系運動療法学実習 運動発達障害治療学 日常生活動作障害学演習 義肢装具学演習 バラスポーツリハビリテーション学 スポーツリハビリテーション学 理学療法学総合演習（OSCE）	理学療法研究論 基礎理学療法I 基礎理学療法II 理学療法評価学実習II 臨床理学療法評価学 運動療法学概論 運動器系運動療法学 神経系運動療法学 内部障害系運動療法学 物理療法学	理学療法実習I 理学療法実習II（中枢神経疾患分野） 理学療法実習III（内部障害分野） 生活支援環境論 海外地域リハビリテーション実習 社会活動演習 地域理学療法学
	評価実習	総合臨床実習 地域リハビリテーション実習	

3年次		療法士の 専門知識を深める	
様々なケガや病気に合わせた治療技術を学びます。学年末の4週間の病院実習では、障がいのある人の状態を評価して理学療法プログラムを作成します。			
専門分野	アクティビティ論I（動物介在療法等）	救急法I（BLS） 救急法II チーム医療論II	卒業研究 基礎・臨床医学特講 基礎・臨床理学療法学特講 総合理学療法学特講 理学療法学特別演習 リハビリテーション支援工学

4年次		療法士としての 実践力を身に付ける	
8週間×2施設での病院実習があり、理学療法士の指導を受けながら、理学療法の実践を学びます。また、卒業研究や国家試験準備も行います。			
卒業			

「卒業」国家試験受験資格取得／学士

理学療法士資格取得

国家試験受験